

ご利用ください 確定申告説明会

確定申告説明会

今津税務署では、正しい申告をしていただくために各種所得金額の計算方法や確定申告書（所得税・消費税）の書き方などの説明会を次のとおり開催します。

なお、当日は、決算説明会もあわせて行いますので、ぜひご出席ください。

開催日：2月1日(金)
時間：9時30分～11時30分
会場：新旭公民館1階大ホール

農業収支の相談会

今津税務署と高島市では、ご自分で平成19年分収支内訳書（農業所得用）を作成していただくための相談会を開催します。

開催日	会場
2月12日(火)	高島支所
2月13日(水) 14日(木)	今津保健センター
2月15日(金)	安曇川公民館

時間：9時～11時30分・13時～16時

※申告期間中は大変込み合いますので、ぜひこの機会をご利用ください。



サラリーマン・年金受給者のための 事前申告会

開催日	会場
2月5日(火) 6日(水)	今津東コミュニティセンター3階 大ホール
2月7日(木) 8日(金)	安曇川公民館

時間：9時30分～12時・13時～16時

※サラリーマンで住宅借入金等特別控除や医療費控除などによる還付申告をされる方、収入が年金のみの方が対象です。



支所の申告相談受付日

所得税の確定申告と市県民税の申告期間は、2月18日(月)から3月17日(月)までです。期間中の受付日は次の表の○印です。

	月	火	水	木	金
今津税務署	○	○	○	○	○
市役所税務課	○	○	○	○	○
安曇川支所	○	○	○	○	○
マキノ支所	○	○		○	
今津支所	○		○		○
朽木支所	○		○		○
高島支所	○	○		○	

時間：8時30分～12時・13時～17時
今津税務署個人課税部門 ☎(22)2572
市役所税務課 ☎(25)8116

燃えるゴミ半分以上が資源

高島市の古紙の回収は5種類に分けることをご存知でしたか？

燃えるごみの中には、古紙が40%も入っています。これらはきちんと分ければ資源になり、燃えるごみは約半分になります。

古紙は、①新聞 ②ダンボール(断面) ③シユ ④飲料紙パック ⑤その他古紙(雑誌、「コピー紙」、菓子箱、ボール紙、封筒、書籍など紙であればOK)の5種類に分けて出してください。この種類毎に分かれていないと、リサイクルできなくなります。皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

環境政策課 ☎(25)81203



燃えるごみに混じっていたその他紙



できる「と」から地震対策を！ 停電時てんぷら油が明かりに！

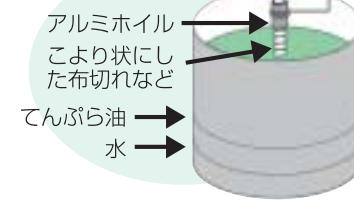
具体的な訓練シリーズ第3回目は、ごこの家庭にもあるものを利用した簡易ランプの作り方です。停電すると懐中電灯だけが頼りですが、長時間になると、電池が切れてしまいます。ロウソクも無い。どうしたらいいのでしょうか。

てんぷら油を利用した簡易ランプの作り方

準備するもの

- ① 細く切った布切れ (ティッシュペーパーや調理用タコ糸でも可)
- ② アルミホイル
- ③ 水とてんぷら油
- ④ 缶きり・はさみ
- ⑤ 空き缶

太い灯芯のランプ



細い灯芯のランプ



いつ起こるか分からない災害は、行政だけでは十分に対応できません。いざという時のために、皆さん一人ひとりの日ごろからの心構えが大切です。このコーナーでは、災害時に役立つ情報や対策などをご紹介します。

作成手順

- ① 缶詰の空き缶(皿でも可)に水を少量入れ、その上にてんぷら油を同量入れます(2層に別れますが、油の方が軽いので上にきます)。
- ② 細かく切った布切れまたはティッシュペーパーをよじって、こより状の灯芯をつくります。調理用タコ糸(太目)を使用する場合はそのまま使用します。
- ③ 10円玉の大きさにアルミホイルを切って、真ん中に灯芯を通して液面に浮かべます。

アルミホイルには楊枝で穴を開け、詳しくは総合防災課☎25-8133(お問い合わせください)。

灯芯を通し、灯芯の先端が油から浮いていることが重要です。実験結果では濡れてしまうと火がつかせませんでした。アルミを浮かせる場合は灯芯は細く軽くすることが条件のようです。

太い灯芯の場合は、灯芯の中央をアルミホイルで巻き、針金等で吊り下げます。

④ 灯芯の先にライターで火をつけると完成です。

11月の火災・救急・救助 件数

平成19年11月分 ()内は年累計

▼火災

建物火災/1(11) 車両火災/2(6)
林野火災/0(1) その他火災/1(20)

▼救急

交通事故/19(230) 一般負傷/22(332)
急病/123(1,226) その他/30(267)

▼救助

火災/3(13) 交通事故/0(14)
水難事故/0(2) その他/1(9)

(注)【救急】その他=火災+労働災害+運動競技+加害+自損行為+転院搬送等

119番

消防

1月17日は「防災とボランティアの日」

平成7年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」を契機に、災害ボランティア活動の役割が再認識されました。災害時におけるボランティア活動や住民の自主的な防災活動について認識を深めることと、災害への備えの充実強化を図ることを目的に、「防災とボランティアの日」が創設されています。皆さんも、地域の自主防災組織の訓練に参加するなど、できることから始めてみませんか。そしてその活動の幅を広げ、災害時における防災活動に関して知識を深めていきましょう。

